

CVI ビデオレコーダー 簡易説明書

屋内専用

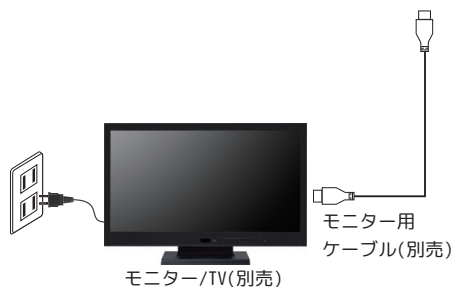
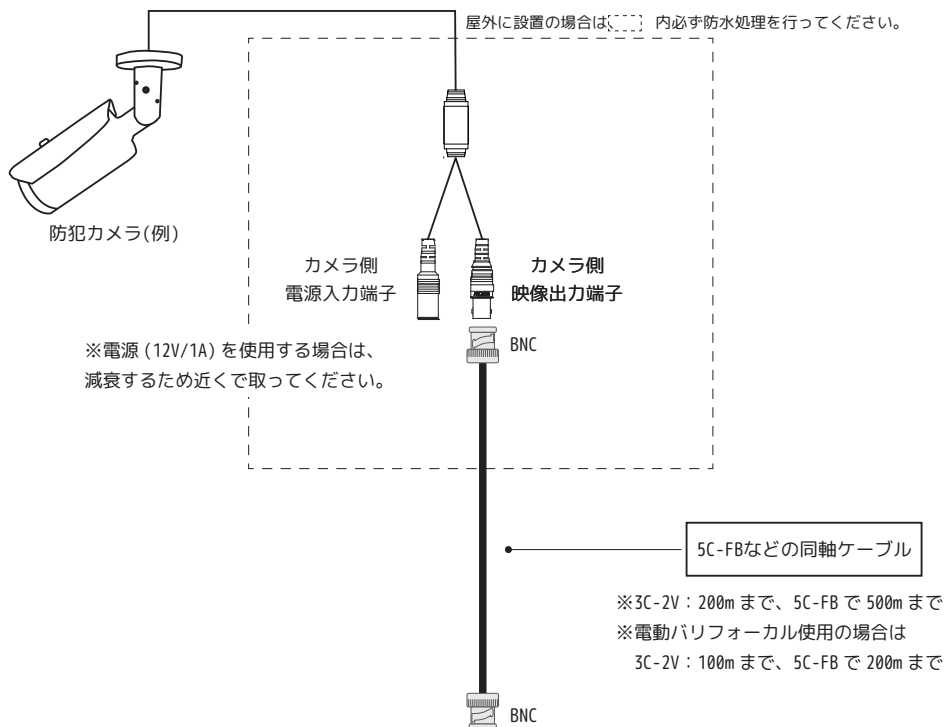


Device Initialization の画面が表示されましたら、最初に一番上の
Region を「**Japan**」に変更し、[Next] をクリックします。

XVR の近くで映像をご確認後、カメラ取付を行います。

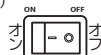
配線方法は、次頁をご覧ください。

お手元でカメラとレコーダーを接続します



【接続方法】

- ①カメラとレコーダーを接続します。
- ②レコーダーとモニターを接続します。
- ③レコーダー、モニターの電源を100Vコンセントに接続します。
- ④レコーダー、モニター(あれば)の順番でそれぞれの本体に電源プラグを接続します。(シャットダウン後に外すときは④③の順番です。)
- ⑤モニターの電源を入れます。
- ⑥レコーダーの背面のスイッチがオンになっていることをご確認ください。



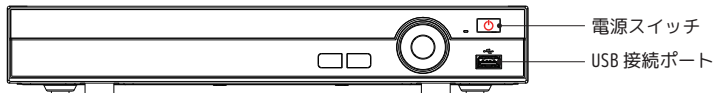
※レコーダー前面のLEDが光らない場合は、前面の電源ボタンを押してください。全ての電源が入ったことを確認後、USBマウス等を接続します。

【モニター解像度について】

こちらのレコーダーは、1980 x 1080/1280x1024/1280x720
の解像度に対応しています。
工場出荷時は、1280x1024です。

接続部分

前面 (4CH/8CH)



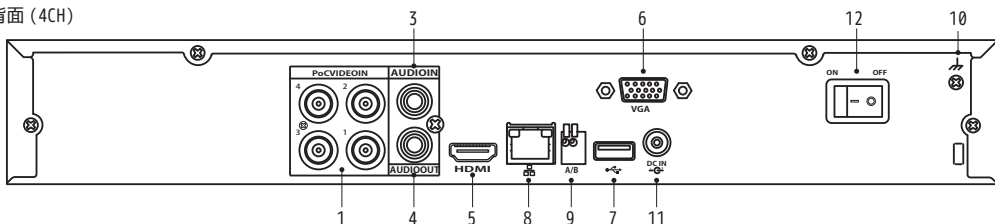
前面 (16CH)



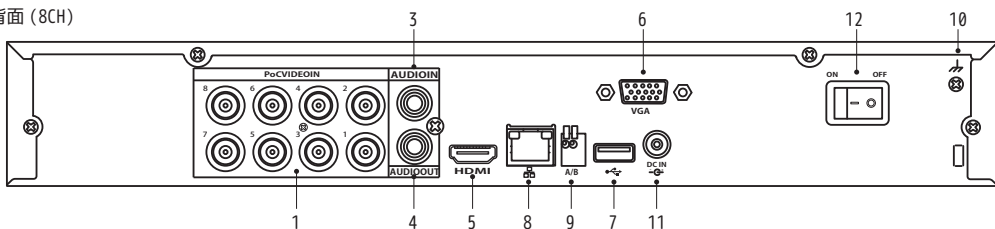
※ご注意※

電源をオフにする場合は、必ず
メインメニュー画面右上の
アイコン を
クリックし、シャットダウン
から行ってください。

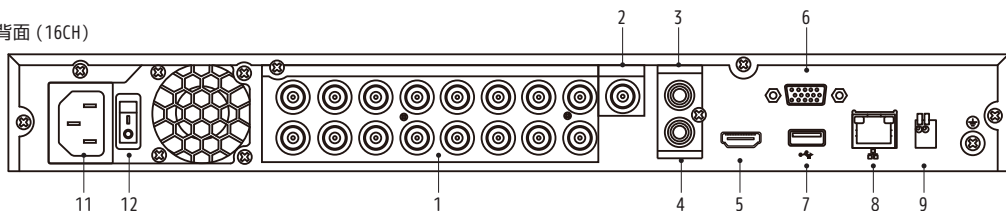
背面 (4CH)



背面 (8CH)



背面 (16CH)

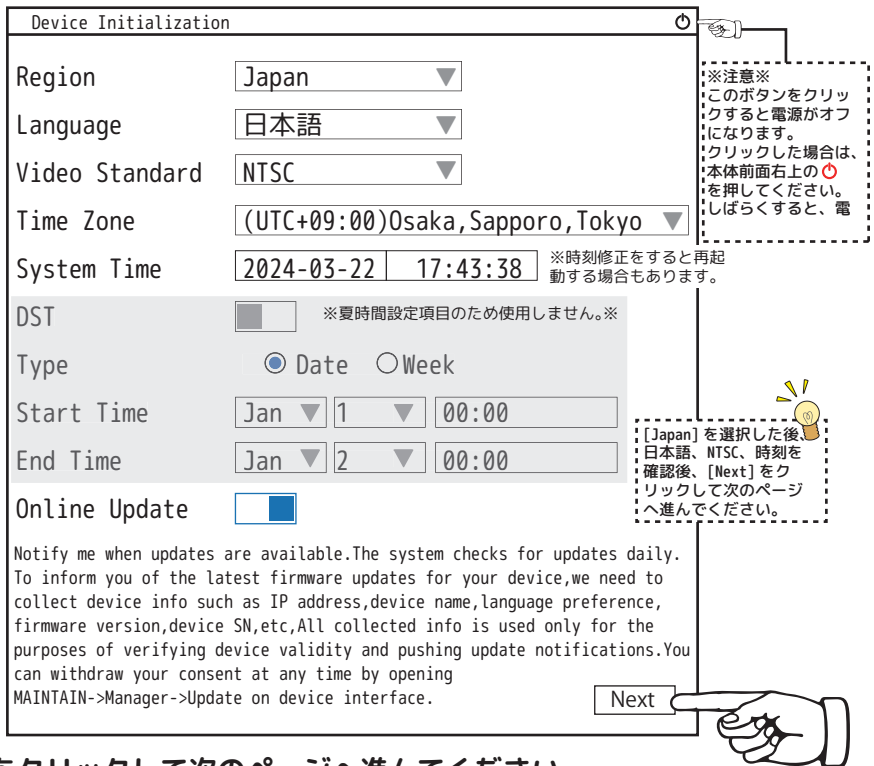
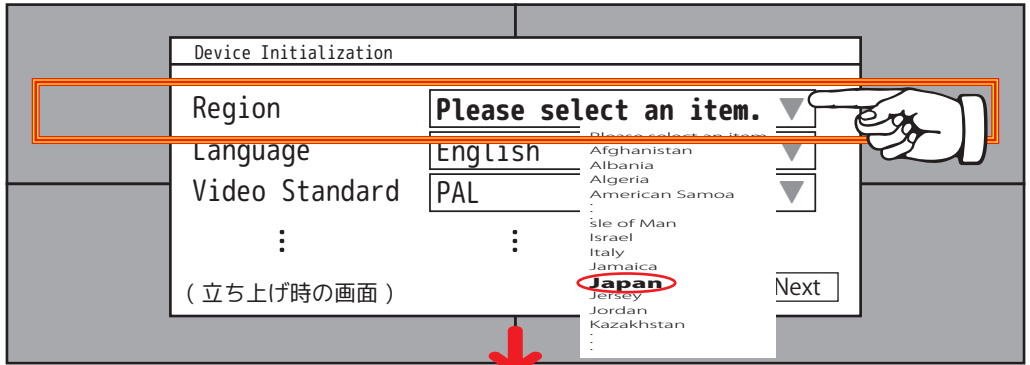


No.	名称	機能
1	PoC VIDEO IN	カメラ映像入力端子 (BNC) ポート
2	VIDEO OUT	16CH のみ
3	AUDIO IN	音声入力端子 (RCA) ポート
4	AUDIO OUT	音声出力端子 (RCA) ポート
5	HDMI	HDMI 出力
6	VGA	VGA 出力
7		USB 接続ポート
8	品	イーサネットポート (LAN ケーブル接続ポート)
9	A/B	RS-485 信号ポート
10	グラウンド / アース端子	グラウンド: 4CH, 8CH / アース端子: 16CH
11	電源入力ポート	AC アダプター、電源ケーブル接続ポート
12	電源スイッチ	電源 ON/OFF スイッチ

Device Initialization

電源を入れると最初に **XVR** の画面が表示され、しばらくすると Device initialization が表示されます。順番に設定を行ってください。

① 1 行目の Region の枠に **j** を入力して **[Japan]** を選択してください。



② [Next] をクリックして次のページへ進んでください。

※Next をクリックすると再起動する場合もあります。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > システム > 一般設定 > 日付時刻

※本書のイラスト等は全てイメージです。

仕様は予告なく変わることがあります。ご了承ください。

デバイス初期化_1. パスワード入力

- ④ ①枠を左クリックして、任意のパスワードを入力します。(ユーザー名はadminのままお進みください。)
※初期化後でも「アカウント>ユーザー>修正」✎を左クリックで編集できます。

デバイス初期化	
1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護	
ユーザー名	admin
パスワード	(D) <input type="password"/>
※	
パスワード確認	(E) <input type="password"/>
パスワードアシスト	(F) <input type="password"/>
解除パターン	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> (G)
⑦ <input type="button" value="次へ"/>	

- ⑤ ①パスワードで入力した同じパスワードを(E)へ入力します。
- ⑥ パスワードを忘れないようにするためのヒントを(F)へ入力します。(任意)
- ⑦ [次へ]をクリックします。

※パスワードの安全度を示しています。[赤：弱、黄：中、緑：強]



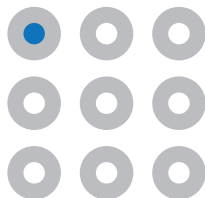
デバイス初期化_2. 解除パターン(任意)

- ⑧ ⑥を☒有効にして、デバイス初期化(解除パターン)の設定をします。
- ※初期化後でも下記から編集できます。
- 「アカウント>ユーザー>修正」✎→解除パターン ☒ の ☐ を左クリックします。
- 一筆書きで4ポイント以上選択して作成します。1回目と2回目に違うパターンを入れた場合は、「ロック解除パターンが一致しません。もう一度設定して下さい。」とメッセージが表示されます。1回目からやり直してください。一致すると自動的に次の画面に変わります。
- ※不要の場合は ☐ 無効にしてください。

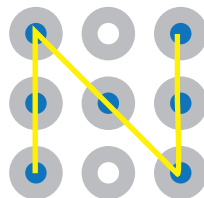
デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

(パターン例：他にM・L・Z等)



ロック解除パターンを入力して下さい



もう一度パターンを入力して下さい

パスワードとパターンは忘れないようにご注意ください。

デバイス初期化_3. パスワード保護 (任意)

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

Email アドレス
セキュリティ質問

パスワードのリセットに使われています、早めに情報を補完することをお勧めします。

質問 1
答え

あなたの好きな子供の本は何ですか？

質問 2
答え

あなたの最初の上司の名前は何ですか？

質問 3
答え

あなたの好きな果物の名前は何ですか？

次へ

⑨ デバイス初期化 (Email アドレス) の設定をします。

※初期化後でも「アカウント>パスワードリセット」より編集できます。

万一パスワードとパターンを忘れてしまった時のための、**受信可能な Email アドレス**を設定します。

QR コードが読み込めるデバイス (スマートフォンなど) で使用中のキャリアメール以外のメールアドレスを推奨します。不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。



⑩ デバイス初期化 (セキュリティ質問) の設定をします。

こちらは後程「メインメニュー / アカウント / パスワードリセット」より編集できます。

質問 1 ~ 質問 3 の回答を英数字で入力します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。



⑪ 「次へ」をクリックして次に進みます。

※「メールフォーマットエラー」「無効なセキュリティ質問です」が表示された場合は、「OK」をクリックし、メールアドレス / セキュリティ質問を入力するか、Email アドレス / セキュリティ質問をオフにしてください。

※初期化後でも下記の手順で編集できます。

パスワード：メインメニュー>アカウント>ユーザー>修正>パスワードの変更をオンにする

解除パターン：メインメニュー>アカウント>ユーザー>修正>解除パターン

Emailアドレス/セキュリティ質問：メインメニュー>アカウント>パスワードリセット

Emailアドレス入力済の場合は、工場出荷時 (メンテナンス>管理者>初期設定) に戻さない限り変更はできません

※デバイス初期化からネットワーク設定に進む前に「ピッ♪」と音が一瞬鳴る場合があります。


スタートアップウィザード ネットワーク

【ネットワーク設定を行います。】

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ネットワーク>TCP/IP>修正

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

イーサネットカード	IP アドレス	ネットワークモード	NIC メンバー	修正	解放
NIC1	192.168.1.108	シングル NIC	1	 ①	

IP アドレス : 192.168.1.108 デフォルトゲート 192.168.1.1 MTU : 1500

MAC アドレス : xx... サブネットマスク : 255.255.255.0 モード : 静的 ⑤

IP バージョン ☐ DHCP


優先 DNS

オルタネートルート

初期設定カード

⑥

※DHCP にする場合①～⑤をお試しください。

①修正の  を左クリックします。「修正」の画面に変わります。

修正

イーサネットカード NIC1

ネットワークモード ☒ シングル NIC

IP バージョン ☐ DHCP ➡ ④ ☒ DHCP

MAC アドレス

IP アドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

MTU 1500

③本機の IP アドレスを設定します。P2P 設定をされる場合は、「修正」画面の④[DHCP] をオンを推奨します。

※注意※IP アドレスが自動設定になります。

④[OK] を左クリックし、「修正」の画面を閉じ前のページに戻ります。

⑤モードが「静的」から「DHCP」になっていることを確認してください。

⑥[次へ] を選択して次に進みます。

スタートアップウィザードを終了する場合は[キャンセル]をクリックし、「スタートアップウィザードをキャンセルしますか?」より[OK]を選択します。→「製品をご購入頂き...」を閉じて完了です。

スタートアップウィザード_P2P

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

有効 ☒

デバイスのリモート管理の為に P2P を有効します。P2P を有効にしてインターネットに接続すると、デバイスの IP アドレス・MAC アドレス・デバイス名・シリアル番号等を収集します。これらの収集した情報はリモートアクセスの目的でのみ使用されます。
P2P を使用しない場合はチェックボックスをオフにして下さい。

状態

P2Pクライアント

※使用しません。

QRコード

スキャンしてダウンロード

機器 SN

QRコード

107R.....

スマートフォンアプリの設定で使用します。

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ネットワーク>P2P

スタートアップウィザード_録画

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

チャンネル 事前録画 秒 冗長 ☐

☒ 全て
 ☒ 一般
 ☒ 動体検知
 ☒ アラーム
 ☐ 動体+アラーム
 ☒ インテリジェンス

	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24		
日	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
月	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
火	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
水	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
木	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
金	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
土	<div></div>													<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ストレージ>スケジュール>録画

スタートアップウィザードを終了する場合は [キャンセル] をクリックし、「スタートアップウィザードをキャンセルしますか?」より [OK] を選択します。→「製品をご購入頂き...」を閉じて完了です。

スタートアップウィザード_チャンネル

スタートアップウィザード						
1. ネットワーク → 2. P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル						
1*	<input type="checkbox"/>	デバイス名	物理的な位置	プロパティ	ヘルステータス	残容量
全て	<input type="checkbox"/>	—	—	—	—	1.77TB/1.79TB(例)
1*	<input type="checkbox"/>	sda	ホスト_1	読込 / 書込 ▼	正常	1.77TB/1.79TB(例)

[終了] を選択して次に進みます。

次に「製品をご購入頂き ...」の [OK] をクリックして、スタートアップウィザードは完了です。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ストレージ>チャンネル

注意

製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

【ご使用になる前に HDD をフォーマットを必ず行ってください。】

①HDD を選択☒して左下の [フォーマット] をクリックします。

②注意が表示されます。HDD データベースを ... のスイッチをオンにします。



③[OK] をクリックします。

④パスワードを入力し [OK] をクリックします。

⑤「操作成功」の画面の [OK] をクリックすると、フォーマット完了です。

注意

データは消去されます。フォーマットを続行しますか？

HDD データベースを ... ☒



注意

ユーザー名 admin

パスワード

レコーダーの操作について

1. 画面操作

(1) マウス操作の基本



(2) ソフトウェアキーボード操作

パスワードなど文字入力が必要な場合は、入力欄にマウスポインタを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



2. システムへのログイン

(1) システムにログインするには画面上にマウスのポインタを置き、右クリックします。
メニュー [図 1] が表示されるので、「メインメニュー」をクリックします。 ※図 1 は 16CH のメニューです。

[図 1]

- | | | |
|---|----|---|
| ① | 🏠 | メインメニュー |
| ② | 🔍 | 検索 |
| ③ | 📷 | PTZ コントロール |
| ④ | 🖼️ | ビュー 1 ▶ 1-16/17-24 |
| ⑤ | 🖼️ | ビュー 4 ▶ 1-4/5-8/9-12/13-16 /17-20/21-24 |
| ⑥ | 🖼️ | ビュー 8 ▶ 1-8/9-16/17-24 |
| ⑦ | 🖼️ | ビュー 9 ▶ 1-9/8-16/16-24 |
| ⑧ | 🖼️ | ビュー 16 ▶ 1-16/9-24 |
| ⑨ | 🖼️ | 25 ビュー 25 |
| ⑩ | 📺 | シーケンス |
| ⑪ | ⏮️ | 前画面 |
| ⑫ | ⏭️ | 次画面 |
| ⑬ | 🌐 | IPC |
| ⑭ | 🔧 | 手動コントロール ▶ 録画モード
警告モード |
| ⑮ | 📏 | オートフォーカス |
| ⑯ | 👤 | 画像 |
| ⑰ | 📷 | イメージ |

【メニューについて】

- ①メインメニュー画面を表示します。
- ②再生するための検索画面を表示します。
- ③PTZ カメラの操作を遠隔で行います。
- ④全チャンネルより選択し、単画面で表示します。
- ⑤4 分割画面で表示します。
- ⑥8 分割画面で表示します。※※
- ⑦9 分割画面で表示します。※※
- ⑧16 分割画面で表示します。※
- ⑨25 分割画面で表示します。※
- ⑩カメラの表示順を変更します。
- ⑪一つ前のチャンネルを表示します。
- ⑫次のチャンネルを表示します。
- ⑬ネットワークカメラの IP 情報を表示します。※
- ⑭クリックした方の設定画面に変わります。
- ⑮「リフォーカス」のズームとフォーカスを調整します。※
- ⑯映像の色見等の調整をします。
- ⑰映像を反転したり、昼夜設定等を行います。

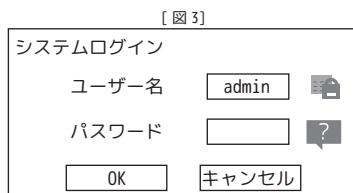
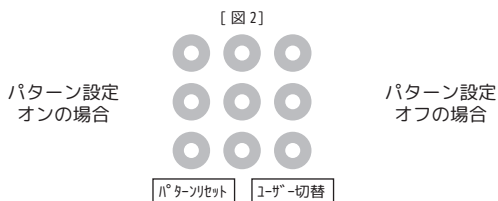
※④～⑨、⑪⑫以外は、
ログインが必要です。

※4CH、8CH には無い機能です。

※※4CH にはない機能です。

2. システムへのログイン

(2) システムログインのポップアップメニュー [図 2] もしくは [図 3] が表示されます。パターンのユーザー切替、もしくは「ユーザー名」のプルダウンメニューから使用者のユーザー名を選択します。



(3) パターン入力、もしくは文字入力をします。文字入力の場合は、「パスワード」にマウスポインタをあて左クリックします。ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使用して「パスワード」を設定します。

※注意※

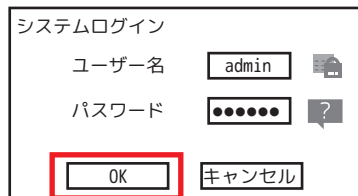
パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされます。ロックされたユーザーは 30 分間システムログインできなくなります。ロックされた場合、以下をお試ください。

※パスワードを覚えている場合は、①、②をお試ください。パスワードが不明な場合は、③をお試ください。

① 30 分間待って、再度パスワードを入力します。

② ? をクリックし、パスワードを再設定します。(巻末「パスワード再設定方法」参照)

(4) パスワードの入力が完成したら、「OK」をクリックします。



【パスワードを忘れてしまった場合】

パターン画面の場合は、パターンリセットを左クリックすると「システムログイン」画面に切り替わります。

? を左クリックしてメールを送ります。

詳細は巻末をご覧ください。

2. システムへのログイン

(5) ログインに成功するとメニュー画面が表示されます。(メニュー画面を閉じるときは右クリックしてください。) ※機種によりメニュー構成は異なります。



<p>(E)</p>  <p>検索 チェック、検索、再生ビデオ</p>	<p>(F)</p>  <p>アラーム アラーム情報の検索とチェック。アラーム動作の設定。</p>	<p>POS</p> <p>使用しません</p>
<p>IoT</p> <p>使用しません</p>	<p>(G)</p>  <p>AI AI ビデオクエリ機能設定</p>	<p>(H)</p>  <p>メンテナンス システム情報、システムアップデート、設定のインポート / エクスポートなど表示します。</p>

○ ● ◎
※次のページへ








<p>(I)</p>  <p>バックアップ ビデオの検索とバックアップ</p>	<p>(J)</p>  <p>出力表示 解像度と表示設定</p>	<p>(K)</p>  <p>音声 音声放送の設定と音声ファイルのインポート</p>
---	--	--

設定




 カメラ	 ネットワーク	 ストレージ	 システム	 IP フィルタ	 アカウント
(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)





※レコーダーによって表示項目に違いがあります。

メインメニューについて

	LIVE	ライブ映像に戻ります。
	admin	ログイン中のユーザー名を表示します。
	<div> <div>ログアウト</div> <div>再起動</div> <div>シャットダウン</div> </div>	<div> <div>ログアウトします。</div> <div>再起動します。</div> <div>システムシャットダウンします。</div> </div>
	QR コード	XVR のシリアルナンバー（機器 SN）を表示します。
	検索	HDD 等に保存されているデータを再生するための検索画面を表示します
<div>  アラーム </div>	<div>アラーム情報</div> <div>アラーム</div> <div>アラーム入力ポート</div> <div>アラーム出力ポート</div> <div>ビデオ検出</div> <div>異常処理</div> <div>解除</div>	<div>各種アラームのログを表示します</div> <div>アラームタイプ / アラームを表示します</div> <div>アラームボックス 同軸アラーム</div> <div>警告モード 白色光 サイレン スマートイルミネーション</div> <div>動体検知：動体検知の設定を行います ビデオロス：ビデオロスの設定を行います マスキング：マスキングの設定を行います</div> <div>HDD：HDD エラーに関する設定を行います ネットワーク：ネットワークエラーに関する設定を行います</div> <div>アラームの解除に関する設定を行います</div>
<div>  AI </div>	<div>インテル検索 > SMD</div> <div>パラメーター > AI モード > SMD</div>	<div>SMD の録画データを検索します</div> <div>SMD/ 顔 / IVS と SMD より選択 SMD：SMD の設定をします</div>

<div data-bbox="42 71 71 98" data-label="Text">(H)</div> <div data-bbox="50 130 132 172" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="25 185 157 210" data-label="Text">メンテナンス</div>	<div data-bbox="171 71 217 97" data-label="Text">ログ</div> <div data-bbox="171 137 303 161" data-label="Text">システム情報</div> <div data-bbox="171 328 281 352" data-label="Text">ネット情報</div> <div data-bbox="171 456 237 480" data-label="Text">管理者</div> <div data-bbox="171 616 312 639" data-label="Text">インテリジェンス診断</div>	<div data-bbox="384 71 684 97" data-label="Text">システムログ情報を表示します</div> <div data-bbox="384 137 835 288" data-label="Text"> <p>バージョン：XVR のバージョンを表示します</p> <p>HDD 情報：HDD 情報を表示します</p> <p>録画情報：HDD 録画情報を表示します</p> <p>BPS：BPS 情報を表示します</p> <p>チャンネル情報：チャンネル情報を表示します</p> </div> <div data-bbox="384 328 892 416" data-label="Text"> <p>オンラインユーザー：オンラインのユーザー情報を表示します</p> <p>ロード：ネットロード情報を表示します</p> <p>テスト：PING テストの設定をします</p> </div> <div data-bbox="384 456 1048 576" data-label="Text"> <p>メンテナンス：自動再起動設定 / ケースファンモードの設定をします</p> <p>インポート/エクスポート：コンフィグ設定をインポート・エクスポートします</p> <p>初期設定：「初期設定」、「工場初期出荷状態」に戻します</p> <p>アップデート：ファームウェアアップデートをします</p> </div> <div data-bbox="384 616 1042 639" data-label="Text">異常が発生した場合、USB メモリにデータのエクスポートを行います</div>
<div data-bbox="42 710 71 737" data-label="Text">(I)</div> <div data-bbox="50 753 116 842" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="25 852 155 877" data-label="Text">バックアップ</div>	<div data-bbox="171 710 302 734" data-label="Text">バックアップ</div>	<div data-bbox="384 710 728 734" data-label="Text">バックアップ設定画面を表示します</div>
<div data-bbox="25 930 56 957" data-label="Text">(J)</div> <div data-bbox="42 976 125 1043" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="42 1050 129 1075" data-label="Text">出力表示</div>	<div data-bbox="171 930 258 954" data-label="Text">出力表示</div> <div data-bbox="171 994 236 1018" data-label="Text">ツアー</div> <div data-bbox="171 1058 280 1082" data-label="Text">孫画面設定</div>	<div data-bbox="384 930 828 954" data-label="Text">ディスプレイ解像度、OSD 表示の設定をします</div> <div data-bbox="384 994 579 1018" data-label="Text">ツアー設定をします</div> <div data-bbox="384 1058 579 1082" data-label="Text">孫画面設定をします</div>
<div data-bbox="25 1201 56 1228" data-label="Text">(K)</div> <div data-bbox="42 1241 125 1308" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="61 1321 107 1345" data-label="Text">音声</div>	<div data-bbox="171 1201 302 1225" data-label="Text">ファイル管理</div> <div data-bbox="171 1265 257 1289" data-label="Text">自動出力</div>	<div data-bbox="384 1201 748 1225" data-label="Text">音声ファイルの管理、追加を行います</div> <div data-bbox="384 1265 748 1289" data-label="Text">音声出力のスケジュールを設定します</div>


<p>①</p> <p> カメラ</p>	<p>画像</p> <p>インコード</p> <p>オーバーレイ</p> <p>PTZ</p> <p>チャンネルタイプ</p> <p>同軸アップグレード</p>	<p>デイナイト、コントラスト等を編集します</p> <p>音声 / ビデオ：解像度、フレームレート等を編集します スナップショット：スナップショットに関する設定を行います</p> <p>オーバーレイ：チャンネル名、時間のオン / オフ表示を編集します プライバシーマスク：プライバシーマスクの設定を行います</p> <p>PTZ の設定を行います</p> <p>「AUTO」でご使用ください</p> <p>バージョンの確認、同軸のアップグレードをします</p>
<p>②</p> <p> ネットワーク</p>	<p>TCP/IP</p> <p>ポート</p> <p>Wi-Fi</p> <p>3G/4G</p> <p>PPPoE</p> <p>DDNS</p> <p>UPnP</p> <p>電子メール</p> <p>SNMP</p> <p>マルチキャスト</p> <p>アラームセンター</p> <p>自動登録</p> <p>P2P</p>	<p>XVR の IP アドレス、DNS アドレスを設定します</p> <p>ポートの指定をします</p> <p>Wi-Fi の接続をします</p> <p>3G/4G の接続をします</p> <p>イーサネット上で PPP を使う設定をします</p> <p>DDNS アドレスの設定をします</p> <p>UPnP の設定をします</p> <p>E メールアドレスを登録します</p> <p>SNMP の設定をします</p> <p>マルチキャストの設定をします</p> <p>アラームセンターの設定をします</p> <p>自動登録の設定をします</p> <p>P2P のオン / オフ設定をします</p>
<p>③</p> <p> ストレージ</p>	<p>基本設定</p> <p>スケジュール</p> <p>チャンネル</p> <p>録画モード</p> <p>QUOTA 設定</p> <p>HDD 検出</p> <p>録画計画</p> <p>FTP</p>	<p>上書き設定など、HDD の基本設定を行います</p> <p>録画：録画スケジュールの設定を行います（初期：連続録画） スナップショット：スナップショットスケジュールの設定を行います</p> <p>HDD フォーマットや、HDD の情報を表示します</p> <p>録画モードの設定を行います</p> <p>HDD 内でクォータ設定を行います</p> <p>手動確認：ハードディスクの状態を診断します * 検出結果：検出結果を表示します * 録画データが破損する可能性がありますのでご注意ください</p> <p>録画時間の計算（容量計算 / 時間計算）を行います</p> <p>FTP の設定をします</p>

  システム	一般設定	基本設定：言語、名称や自動ログアウトの設定を行います 日付時刻：NTP、日付、時刻の設定を行います 休日設定：休日の設定を行います
 IP フィルタ	セキュリティステータス システムサービス 攻撃防御 CA 証明書 A/V 暗号化 セキュリティ警告	セキュリティスキャンを実行し、結果を表示します 基本サービス：プッシュ通知など基本サービスの設定を行います 802.1x：802.1x の設定を行います HTTPS：HTTPS の設定を行います ファイアウォール：ファイアウォールの設定を行います アカウントロックアウト：アカウントロックの回数とロックタイムの設定をします アンチ DoS 攻撃：DoS 攻撃に対する設定を行います 時間枠ホワイトリストを同期する：時間内ホワイトリストを同期します デバイス証明書：デバイス証明書が検証されます 信頼のある CA 証明書：信頼できる証明書をインストールします 音声 / ビデオ送信：プライベート暗号プロトコルを表示します セキュリティ異常：セキュリティ例外が検出されると通知します 不正ログイン：不正ログインを検出すると通知します
 アカウント	ユーザー グループ ONVIF ユーザー パスワードリセット	ユーザー情報、パスワードを変更します グループの設定をします 使用しません Email アドレスの追加、セキュリティ質問の追加、編集をします ※ご注意※ 無効に設定するとパスワードリセットができなくなります

3. ライブ映像確認_1


(1) 画面説明

メニュー画面を右クリックして閉じると、ライブ映像が表示されます。




①レコーダーの時刻が表示されます。 : アラームオン /  アラームオフ (手動でアラームをオフにします)

②各カメラ画面左下に「カメラ名」と各種アイコンが表示されます。

 映像データ録画中に表示されます。

 動きを検知した時に表示されます。



③分割表示が余分にあるレコーダー (8CH_XVR : 9 分割表示 /32CH_XVR : 36 分割表示) の場合、使用しない画面に各チャンネルの使用帯域が表示されます。

<div>②</div> <div><div></div><div>Camera 名</div></div>		<div>①</div> <div><div> 2024.02.15 16:02:13</div></div>																				
		<div>③</div>																				
		<table><tr><td>CH</td><td>Kb/S</td><td>CH</td><td>Kb/S</td></tr><tr><td>D1</td><td>543</td><td>D5</td><td>571</td></tr><tr><td>D2</td><td>1055</td><td>D6</td><td>176</td></tr><tr><td>D3</td><td>347</td><td>D7</td><td>262</td></tr><tr><td>D4</td><td>611</td><td>D8</td><td>449</td></tr></table>	CH	Kb/S	CH	Kb/S	D1	543	D5	571	D2	1055	D6	176	D3	347	D7	262	D4	611	D8	449
CH	Kb/S	CH	Kb/S																			
D1	543	D5	571																			
D2	1055	D6	176																			
D3	347	D7	262																			
D4	611	D8	449																			

(2) デジタルズーム

各チャンネルの上部にマウスポインタを異動すると、下図のアイコンが表示されます。



 ボタンをクリックすると、ボタンの表示が  に変わります。拡大したい場所でマウスをドラッグすると、緑色の枠が表示され、マウスから手を離すと緑色の枠内がデジタルズームされます。

ズームを解除する場合は、右クリックします。

動体検知録画の設定方法

①メインメニュー> アラーム> ビデオ検出> 動体検知>

チャンネルを選択します。有効をオンにします。範囲 (地域) を設定します。[適用] をクリックして終了します。

②メインメニュー> ストレージ> スケジュール>

チャンネルを選択します。動体検知にチェックを入れます。動体検知のスケジュールを設定します。[適用] をクリックして終了します。



3. ライブ映像確認_2



※その他のアイコンについては下記の通りです。

- 1 リアルタイム再生：：現在時刻の X 分前 (5 ～ 60 分) の録画を再生します。
- 2 ズーム：マウスでドラッグして拡大します。右クリックで解除します。
- 3 インスタントレコード：USB メモリが接続されている場合、バックアップをします。
- 4 手動スナップ：USB メモリが接続されている場合、静止画を撮り、保存します。
- 5 通話：接続先のデバイスが双方向通話機能をサポートしている場合は、このボタンをクリックします。ボタンをクリックして双方向通話機能を開始します。

※マイク、スピーカーの接続が必要となります。

- 6 ストリームの切替：メインストリームとサブストリーム 1、2 を切り替えます。

※サブストリームはエンコード設定で有効の場合のみ映像が出力されます。

(3) 画面表示切替

画面表示したい CH をダブルクリックします。もしくは、画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されるので、表示させたいビューをクリックします。

- ビュー 1：1 画面表示をします。1CH ～ 64CH より選択します。
 ビュー 4：4 分割表示をします。1CH ～ 4CH 単位で選択します。
 ビュー 8：8 分割表示をします。1CH ～ 8CH 単位で選択します。
 ビュー 9：9 分割表示をします。1CH ～ 9CH 単位で選択します。
 ビュー 16：16 分割表示をします。1CH ～ 16CH 単位で選択します。
 ビュー 25：25 分割表示をします。1CH ～ 25CH 単位で選択します。

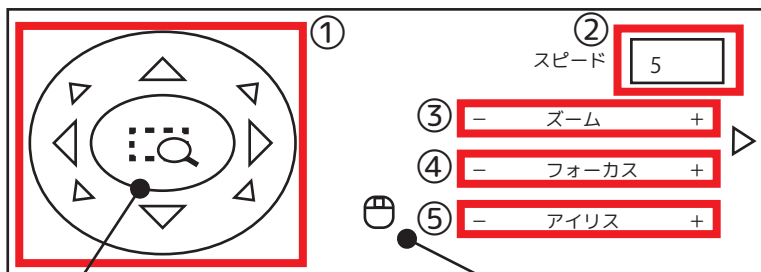
[図 1]



※XVR によって表示項目に違いがあります。

(4) PTZ (パン / チルト / ズーム) 操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「PTZ」を左クリックします。 ※PTZ、モータライズ (電動バリフォーカル) のカメラのみ使用可能です。



マウス操作でズームを実行します

マウス操作で上下左右移動します

- ① PTZ カメラのレンズを上下左右移動します。
- ② PTZ 速度「(遅) 1 ～ 8 (速)」を変更します。
- ③ ズームを実行します。
- ④ フォーカスを変更します。
- ⑤ アイリスを変更します。

3. ライブ映像確認_3

(5) シーケンス

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

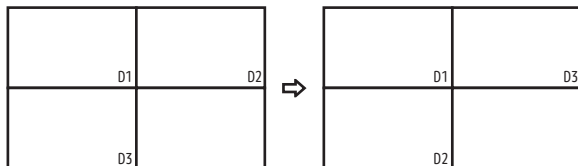
「シーケンス」を左クリックします。

画面の右にシーケンス画面が表示されます。

表示の状態のまま移動させたいチャンネル上で、マウスを左クリックしたまま移動させたいチャンネルまでドラッグし、マウス左ボタンを離すと、チャンネルの場所を入れ替えることが出来ます。

入れ替えが終了したら「適用」をクリックし、右クリックして画面を閉じます。

例) D2 と D3 を入れ替えます。



シーケンス

- D1 チャンネル 1
- D2 チャンネル 2
- D3 チャンネル 3

[図 1]

- メインメニュー
- 検索
- PTZ コントロール
- ビュー 1 ▶
- ビュー 4 ▶
- ビュー 8 ▶
- ビュー 9 ▶
- ビュー 16 ▶
- ビュー 25 ▶
- シーケンス**
- 前画面
- 次画面
- IPC
- 手動コントロール ▶
- オートフォーカス
- 画像
- イメージ

※XVR によって表示項目に違いがあります。

(1) 映像検索画面表示

②「検索」を左クリックします。 ※事前にログインを済ませてください。

③検索をクリックすると、下の検索画面が表示されます。

(2) 日付検索・カメラ指定

①検索する年月を選択します。

②検索する日付を選択します。※日付の下に「●」があれば録画データがあります。

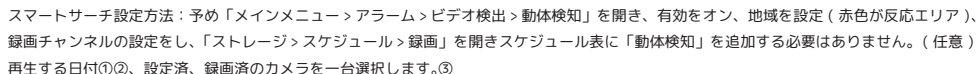
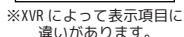
③再生するチャンネルのチェックボックスに☑を入れます。選択した順番で再生されます。




④再生を M(メイン)/S(サブストリーム)で再生するかを選択します。

⑤緑のタイムバーが表示されます。

⑥ご覧になる時間のタイムバーを左クリックして再生します。

※画面上でダブルクリックすると1画面表示⇔分割表示に変わります。



緑色のバーを左クリックすると  が浮き出てきます。 を左クリックすると今度はマウスが表示されます。マウスでドラッグしながら検知エリア（青色）を設定します。もう一度  を左クリックするとスマートサーチが開始されます。エリア内で動画検知した録画データが表示されていきます。

4. 映像検索・再生_2

(4) 映像検索画面表示

画面下のタイムバーから、検索したい時間をクリックします。再生が開始されます。

タイムバーユニット（右図）

24hr	2hr	1hr	30min
------	-----	-----	-------

を左クリックする事で、タイムバーの時間枠の表示を変更します。

24hr：1 時間単位 (24 時間表示)/2hr：10 分単位 (2 時間表示)/1hr：5 分単位 (1 時間表示)/30min：3 分単位 (30 分表示)

(5) 再生画面表示

< 再生する日時を変更する場合 >

・「■」停止ボタンを左クリックし、日時を再指定します。

< 検索画面を終了する場合 >

・右クリックを 2 回してください。(1 回目：再生停止、2 回目：ライブ映像に戻る。)

< その他の機能 >

・1 画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると、1 画面表示になり、もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

・1 画面表示時に拡大したい場所でマウスのホイールを回転すると、デジタルズームされます。再生停止中も可能です。
※マウスをドラッグして緑色の選択枠を表示してもデジタルズームができます。右クリックでキャンセルされます。

- ・「▶」：再生
- ・「||」：再生停止
- ・「□」：停止
- ・「◀」：逆再生
- ・「◀|」：前フレーム（再生停止状態からメインフレーム分ずつ戻る）
- ・「|▶」：次フレーム（再生停止状態から設定フレーム分ずつ進む）
- ・「▶▶」：スロー再生（1/2・1/4・1/8・1/16 の速度で再生）
- ・「▶▶▶」：早送り（x2・x4・x8・x16 の速度で再生）
- ・「◀◀」：前日に戻る
- ・「▶▶」：翌日に進む

< フィッシュアイカメラ再生の場合 >

・1 画面再生時  を左クリックすると、ライブ映像と同じ操作が可能です。(3.(5) 参照)

※接続していないチャンネルは指定してもタイムバーは表示されません。

※選択したチャンネルの順番に再生表示画面の 1 チャンネルから表示されます。(例：D4→D3→D2→D1) の順に選択した場合、画面には選択順に上から表示されます。(下図参照)

D4	D3
D2	D1

※サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間（緑色のバー）はタイムバーに表示されません。

5. 録画データバックアップ_1


(1) バックアップメニュー

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックし、バックアップを左クリックします。

バックアップ画面が表示されます。

※メインメニュー画面にバックアップが無い場合は、次画面をご覧ください。



バックアップ

映像を検索してバックアップ
します。

(2) バックアップ画面


USB メモリを接続してください。

USB メモリを接続すると右図が表示されます。

右クリックしてこの画面は閉じます。

※外付け HDD は、2TB までです。

USB デバイス



名前 : sdb1(USB USB)
容量 : 例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)

ファイルバックアップ

ログバックアップ

バックアップ設定

システムアップグレード

(3) バックアップ設定

①デバイス名に USB デバイスが認識され、USB メモリの容量が表示されている事を確認してください。

※表示されない時は一度バックアップ画面を閉じ、再度バックアップ画面を開いてください。

②バックアップするチャンネルを選択します。(D1 ~ XVR のチャンネル数、全選択から選べます。)

③記録ファイルの内、バックアップしたいイベントのファイルを選択します。(アラーム、動体検知など)

※イベント設定、録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は、検索されません。

④-1 バックアップする映像の開始時間を設定します。

④-2 バックアップする映像の終了時間を設定します。

※バックアップは、USB メモリの容量が十分な場合でも 1 バックアップ 1 時間までを推奨します。

長時間のバックアップはレコーダーの動作を不安定にする場合があります。

⑤ファイル形式は「DAV」を選択します。

※再生ソフト「SmartPlayer」は、バックアップ時に USB メモリにインストールされます。HP からダウンロードも可能です。

⑥設定が完了したら「検索」を左クリックします。

バックアップの残容量

バックアップ

デバイス名

sdb1(USB USB)

①

保存先

録画チャンネル

D1

②

タイプ

全

③

開始時間

2024.02.29

00:00:00

④-1

ファイル形式

DAV

⑤

フォーマット

例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)

参照

メインストリーム

終了時間

2024.02.29

23:59:59

④-2

⑥

検索

消去

5. 録画データバックアップ_2

(4) バックアップファイル指定～実行

①検索が完了すると検索条件に一致したデータが表示され、必要な容量及び残容量が自動的に計算されます。
バックアップ対象のデータは、☒がチャンネルの前に付いています。不要なファイルは✓を外してください。

②「バックアップ」を左クリックすると処理が開始され、プログレスバーと残り時間が表示されます。

※USB デバイスに十分な容量がないと「十分なバックアップ領域がありません。」と表示されます。「OK」を左クリックして、バックアップファイルを選択しなおしてください。

※注意※

「ワンキーバックアップ」をクリックした場合、☒がなくても表示データを容量があればバックアップを開始します。

検索数

16

<input checked="" type="checkbox"/>	チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)	再生
1	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2024.02.29 00:00:00	2024.02.29 01:00:00	1837872	
2	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2024.02.29 01:00:00	2024.02.29 02:00:00	1833856	
3	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2024.02.29 02:00:00	2024.02.29 03:00:00	1832448	
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

バックアップに必要な容量

28.03GB(必要容量)

ワンキーバックアップ

バックアップ

残り時間 00:26:11

(5) バックアップ終了

バックアップが完了すると USB メモリ内のファイルが表示されます。「OK」を左クリックします。
右クリックでバックアップ画面を閉じて、USB デバイスを抜いてください。

ブラウザ

デバイス ID

sdb1(USB USB)

更新

フォーマット

容量

3.72GB

空き容量

212.71MB

アドレス

/

名前	サイズ	タイプ	削除
System Volume Information		フォルダー	
<input type="checkbox"/> SmartPlayer.exe	2.20MB	ファイル	
<input type="checkbox"/> XVR_ch1_main_2024022900000000_20240229010000.dav	1.75GB	ファイル	
⋮	⋮	⋮	⋮

新しいフォルダ

OK

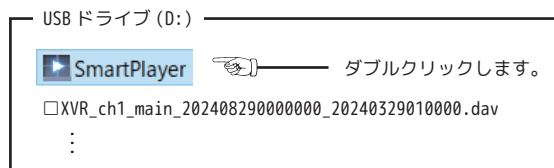
戻る

6. バックアップデータの再生

(1) バックアップデータの入った USB デバイスをパソコンに接続します。

※起動時にメッセージが表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

(2) USB メモリ内の SmartPlayerLite を起動します。



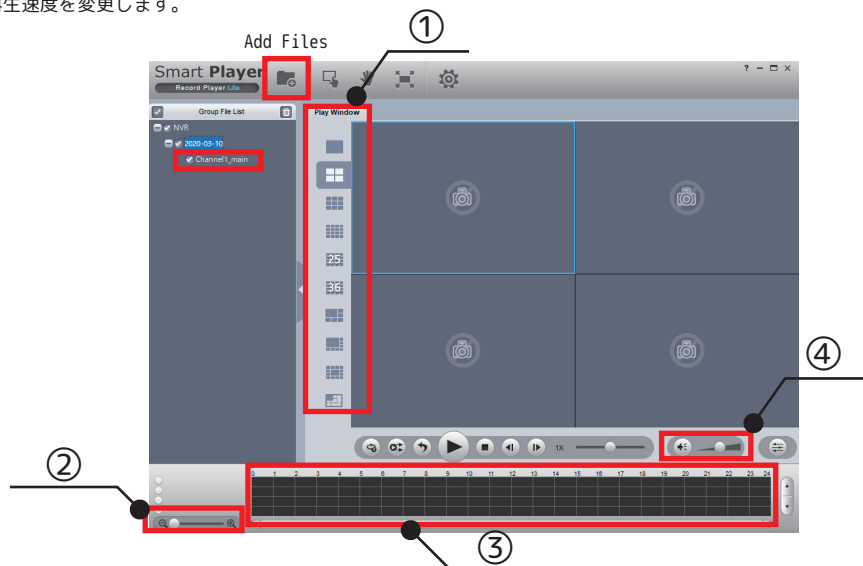
(3) 「Add Files」を左クリックしてデータを選択するか、左ペインに表示されたデータをダブルクリックします。
再生が開始されます。

①「Play Window」を左クリックすると分割表示を変更できます。

②バーをドラッグすると時間表示単位が変更されます。 ※ 5分単位 / 24時間表示

③色のついた時間ゲージを左クリックすると、左クリックした時間に再生を変更できます。

④再生速度を変更します。




7. ログアウト

[図 1]

(1) ログアウトをします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックします。

②画面右上の  アイコンを左クリックします。(下図参照)



※XVR によって表示項目に違いがあります。

③クリックすると下記メニューが表示されます。

・ログアウト：現在ログイン中のユーザーからログアウトします。

・再起動：本機が再起動します。

・シャットダウン：本機の電源を停止します。背面の電源プラグを抜いてください。

※シャットダウン、再起動は、アイコン左クリックの直後に実行されます。

※10 分以上操作が無い場合は、自動でログアウトします。


ただし「システム>一般設定>基本設定>自動ログアウト」より時間を変更できます。

(0 にするとログアウトしませんが、再起動等では必要になります。)

8. 時刻修正

(1) 時刻修正をします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。メインメニューを左クリックします。

②下段のメニューから  システム を左クリックします。

(2) 日付メニューの表示

「システム>一般設定>日付時刻」


(3) 時刻修正

①修正が必要な入力欄にマウスポインタを当て左クリックし、修正します。

②システムゾーンが「(UTC+09:00)」である事を確認し、「保存」を左クリックします。

③「適用」を左クリックして「戻る」を左クリックして画面を閉じます。

パスワード再設定方法 1/3 【QR コードが読み込めるデバイス（スマートフォン等）をご準備ください。】

①システムログイン画面の「パスワード」右横  をクリックします。


システムログイン


ユーザー名


パスワード

※パターンの画面の場合は、パターンリセットをクリックすると、システムログイン画面が表示されます。

ログイン


admin



②  をクリックすると、下図が表示されます。[OK] をクリックします。

注意

デバイスパスワードを安全にリセットするため、メールアドレスとデバイスのシリアル番号を収集する必要があります。収集された情報はすべて、デバイスの有効性を検証し、セキュリティコードを送信する目的でのみ使用されます。続行しますか？

②

※
設定によっては、
左記の画面が表示されず
に、次の画面が表示
される場合もあります。

③パスワードリセット画面が表示されます。

必ず受信できるメールアドレス (Gmail 等) を入力します。※継続的に使用されるメールアドレスを推奨します。

※設定済の場合は不要です。[次へ] をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ

Email アドレス

パスワードのリセットに使われています。
早めに情報を補完することをお勧めします。

メールアドレスを間違えると有償修理で数週間お預かりすることになります。3回以上ご確認の上 [次へ] に進んでください。

④スマートフォン等で QR コードを読み込みます。

パスワードリセット

リセットタイプ

SN.....



(見本)

注意 (管理者) :

APP を使用して左の QR コードをスキャンして文字列を取得してください。

文字列を support_gpwd@htmicrochip.com に送ってください。

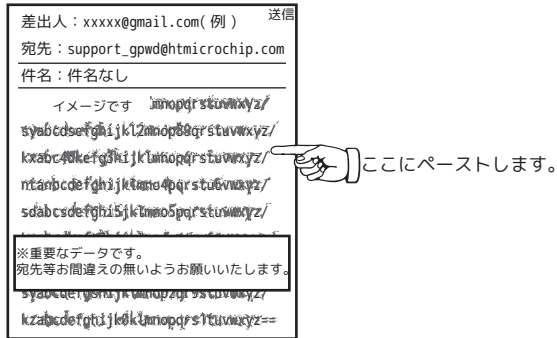
宛先

support_gpwd@htmicrochip.com

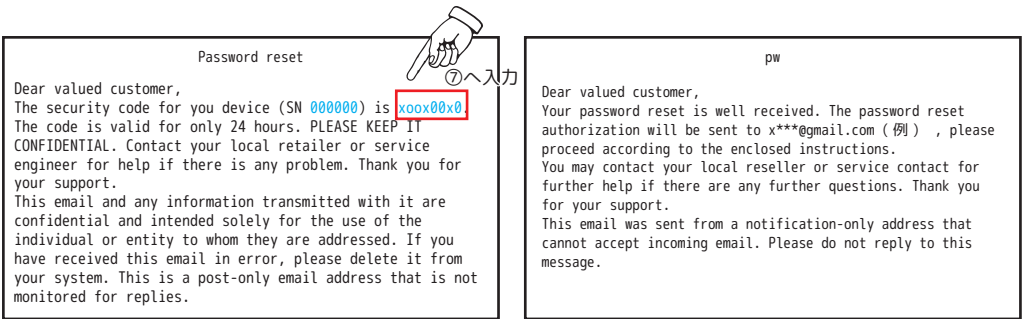
セキュリティコードは xxxxx@gmail.com (例) に配信されます。

セキュリティコード

⑤読み込んだデータ（最後は==）を全てコピーし、メールの文章欄にペーストし、「support_gpwnd@microchip.com」へ送信します。（件名は不要です。）



⑥送信するとしばらくして「support_gpwnd@microchip.comより」2通メールが届きます。1通目の「Password reset」のコードをメモします。（赤枠部分）※ネット環境によって10分以上かかる場合があります。



⑦メモしたコードを「セキュリティコードを入力」の空欄に入力し、「次へ」をクリックします。



⑧新パスワードを入力します。

パスワード確認欄に、もう一度同じパスワードを入力します。「OK」をクリックします。
「操作に成功しました!」と表示されたら「OK」をクリックします。

パスワードリセット

(admin) のパスワードをリセット

新パスワード

パスワードは8～32文字にする必要があり、数字、大文字、小文字、特殊文字の2つ以上のカテゴリを含める必要があります。
(' " ; & などの文字は含めることはできません)。

パスワード確認

OK

キャンセル

注意

操作成功

OK

⑨パスワード (⑧で設定したパスワード) を入力して、ログインします。

ログイン

ユーザー名

admin

パスワード

OK

キャンセル

◆ カメラ接続時の注意点

① カメラの入力は ch 数字の隣合うグループで構成されます

例) 4ch レコーダーの背面図

4

2

3

1

グループ②

ch3・ch4

グループ①

ch1・ch2

・ 4ch= グループ数: 2
・ 8ch= グループ数: 4
・ 16ch= グループ数: 8
※詳細は【表 1】を参照

② 同一グループには同じ信号規格のカメラを接続する必要があります (排他的制限)

グループ①

CVI

グループ①

CVBS/AHD/TVI

グループ①

CVI

※同一グループに異なる信号規格を入力すると「フォーマット異常」というエラーが表示され、出力されません

【表 1】 各レコーダーの ch グループ表

	ch1・ch2	ch3・ch4	ch5・ch6	ch7・ch8	ch9・ch10	ch11・ch12	ch13・ch14	ch15・ch16
4ch レコーダー	グループ①	グループ②	—	—	—	—	—	—
8ch レコーダー	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④	—	—	—	—
16ch レコーダー	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④	グループ⑤	グループ⑥	グループ⑦	グループ⑧

③ 異なる信号規格のカメラを接続する場合の運用例

- 例) ●カメラ構成例
[CVI: 3 台]+[CVBS: 1 台]=計 4 台の場合
- 対処方法
1. 全て同じ信号規格のカメラへ統一 → 例) [CVI x 4 台へ統一]
 2. 上位レコーダーで運用 (ch グループ数を増やす) → 【表 2】参照
 3. レコーダーから排他対象となる CVBS カメラを IP カメラへ変更 ※
- ※IP カメラ接続時の注意点
- IP カメラは、排他対象外となるため制限は受けませんが、下記点にご注意ください
1. 最後の空き ch から追加可能です
 2. レコーダーの AI 機能は無効となります
 3. レコーダー別に IP カメラの入力数上限有り (詳細は仕様書参照)

【表 2】 8ch レコーダーを選定 & 下記接続方法とし、シーケンスにて画面表示順を変更し運用

	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④
チャンネル	ch1	ch2	ch3	ch4
入力信号	CVI	CVI	CVI	CVBS